

学都仙台コンソーシアム 復興大学県民講座 開講記念シンポジウム

参加費無料 どなたでも参加可

東日本大震災から6年が過ぎ、復興は再生から発展に向けて新たな段階に進もうとしています。宮城県内の大学等高等教育機関・自治体関係団体で構成している学都仙台コンソーシアムでは、震災直後から「復興大学」を開設し、被災地復興支援の担い手及び今後のリーダーとなる人材の育成、被災地企業の復興支援、地域の将来を担う児童・生徒の学習支援、災害ボランティア活動などの事業を実施してまいりました。

この度、装いも新たに、学生諸君はもちろん一般市民・県民の皆様向けに、県民公開講座を開講することになりましたので、下記により開講記念シンポジウムを開催いたします。多数の皆さまのご参加をお待ちしております。

なお、県民講座は10月～2月の土曜日の午後を開講いたします。多彩な講師陣をお迎えし、「復興の現状と今後」について考えていただく機会になればと思っております。詳細は決定次第お知らせいたしますので、こちらにも是非ご参加ください。

日時

平成29年 9月29日(金)

13時30分～16時

会場

仙台国際ホテル 2階「平成」

〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央4丁目6-1

TEL : 022-268-1111

主催

学都仙台コンソーシアム(事業担当:東北工業大学)



講演(1)

「歴史に見る『復興する力』」

宮城学院女子大学
学長 平川 新氏

東北大学災害科学国際研究所の初代所長を経て、平成28年より宮城学院女子大学学長。東北大学名誉教授。専門は日本近世史。災害から文化財を守る活動や文理連携による災害研究にも取り組む。著書に『紛争と世論』(東京大学出版会、1998年)、『開国への道』(小学館、2008年)、『東日本大震災を分析する』全2巻(共編著、明石書店、2013年)など多数。文科省文化審議会専門委員、NPO法人宮城歴史資料保全ネットワーク理事長などを務める。



講演(2)

「東北のモノづくり…
復興の現状と今後」

明星大学 経済学部
教授 関 満博氏

地域発展及び地域雇用の担い手である地域産業、中小企業について「現場」に踏み込んでその意義と可能性、今後の課題を追求している。研究フィールドは、大都市から中山間地域まで、また、中国を中心として、ベトナム、モンゴル等の東南アジアまで幅広い。3.11以降は、東日本大震災による被災地域の産業と企業とくに中小企業を「現場」から支える復興のあり方を研究している。著書に『東日本大震災と地域産業復興』、『地域を豊かにする働き方 被災地復興から見えてきたこと』など多数。一橋大学名誉教授。

■ お申込み方法については、裏面をご覧ください ■

学都仙台コンソーシアム 復興大学県民講座 開講記念シンポジウム

[シンポジウムの申し込み方法]

所属・氏名・連絡先をご記入の上、下記Eメール、FAX、お電話にてお申込みください。

お問い合わせ・申込先

東北工業大学地域連携センター(復興大学事務局)

TEL : 022-305-3818 / FAX:022-305-3808

E-mail : fukkoudaigaku@tohtech.ac.jp

◎所属

◎氏名

◎連絡先 TEL :

E-mail :

復興大学「県民公開講座」開講予告

受講料無料

開講時期 平成29年10月～平成30年2月まで(毎週土曜日午後)

開講場所 平成29年10月～12月[東北工業大学 八木山キャンパス] 〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35番1号
平成30年1月～2月[東北工業大学 一番町ロビー 2階ホール] 〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-3-1

受講対象 学生・生徒及び一般市民・県民の皆様

講座内容

[復興人材育成教育事業 6科目]

復興の思想・復興の政治学・復興の経済学・復興の社会学・復興の科学技術・復興の生活構築学

講座期日及び申込についての詳細は、後日ご案内致します。

お問い合わせ先

東北工業大学 地域連携センター(復興大学事務局)

〒982-8577 仙台市太白区八木山香澄町35番1号(東北工業大学八木山キャンパス1号館)

TEL : 022-305-3818 / FAX : 022-305-3808 / E-mail : fukkoudaigaku@tohtech.ac.jp